

令和元年度事業報告

平成31年4月1日から

令和2年3月31日まで

深谷市シルバー人材センターは、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、地域社会と連携し、シニアの豊かな知識・経験・技能・技術を活かした就業と社会参加の場を提供するとともに、生涯現役社会をけん引する役割を担える組織として、当センターの指針となる「第2次中期計画」のもと、各種事業に取り組んでまいりました。

今年度の主な取り組みは、会員増強及び就業機会拡大のため、市広報折込チラシや商工会議所・商工会広報折込チラシの配布及び市主催イベントや市内大型商業施設での入会案内・仕事相談とパンフレットの配布などの普及啓発活動を行いました。また、会員の安全意識高揚のため交通安全講習を実施するとともに、会員のスキルアップのため接遇研修や普通救命講習等を実施いたしました。

なお、6月20日に全国シルバー人材センター事業協会から「安全就業優良賞」を受賞し、これを機により一層の安全就業を推進してまいります。

事業実績の概要は、受託事業では契約金額5億7,458万321円(前年度比0.1%増)、就業延人数112,249人(前年度比1.5%減)年間就業率91.5%となりました。また、労働者派遣事業は、契約金額2,963万9,226円(前年度比22.5%減)、就業延人数4,791人(前年度比32.2%減)となり、事業合計では契約金額6億421万9,547円(前年度比1.3%減)、就業延人数117,040人(前年度比3.3%減)となりました。

今後もさらに関係各位のご支援、事業主及び市民の皆様のご理解とご協力をいただきまして、シニアにふさわしい魅力あるシルバー人材センターを目指して、会員の皆様とともに事業運営に努力してまいります。